

今できることを

支部長 笠井 ひで子 (昭 44 年卒)

今年も皆様にご案内状をお送りする時期になりました。4月には環境が変わり新しい生活が始まる時期ですが、皆さまはどのような毎日をお過ごしでしょうか？

ずいぶん前に卒業した学校の、年齢も生活状況も考えも様々な者たちの集いが、どうしてこんなに楽しいのか不思議に思うことがあります。とくに支部長を務めていて嬉しく励みになるのは、様々な人にお会いし、一緒に活動できることです。適切なアドバイスをタイミングよく下さる先輩方、積極的で優れた事務処理能力の後輩たち。名物歌のおばさんの榊谷博子（44年卒同期）は私たちが準備学年を務めた昭和61年から評議員を続け、合唱団と共に‘歌う同窓会’の要になっています。

総会への出席は難しいにもかかわらず、会員を支援するため毎年年会費を納めてくださっている方

がたくさんいらっしゃいます。大勢の方がそれぞれの状況の中で今できる支援をしてくださることを本当にありがたく存じます。子育てや仕事でお忙しい方たちはどうぞHPやフェイスブックをご覧ください。お便りをお寄せいただければ嬉しいです。著書やコンサートをご紹介するページもあります。様々な経験を経て、クラスメートたちは頼りがいのあるいい女になっていますよ。

ある先輩がおっしゃっていた「できる時に、できる事を」という言葉は、支部活動を担う者たちの背中を押す励ましであると同時に、「今できる範囲でいいんだよ」という優しさでもあると感じるようになったのは、私も年を取ってきたということでしょうか。優しく力強い仲間のつながりをありがたく思います。これからも気負わず、でも前向きに、今できる事をボチボチやっていきたいと考えております。



おかげさまで45年

東京嚶鳴女声合唱団 伊藤優子 (昭 49 年卒)

今年9月9日、私たちは結成45周年の記念演奏会を開催いたします。同窓会の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

45年！！バァーバなんて呼ばれて目を細めているメンバーも多くなり、覚えたそばから歌詞を忘れる中、初めてスペイン語に挑戦しています。私たちを瞬殺したスペイン語のアベマリア、ぜひ会場でお聴きください。

嚶鳴女声合唱団結成の中心は、NHK全国学校音楽コンクールで史上初の2連覇を成し遂げた昭和46・47年の卒業生です。その先輩方によると、阿部先生は着任早々「3年で全国大会に連れていく」と宣言。実際は2年でNコン優勝を飾り、5連覇まで達成することができました。先生が折にふれおっしゃっていたのが同窓会への感謝の気持ちです。音楽部が全国大会に遠征するたび、皆様は寄付を募り、熱く送り出してくださいました。

演奏会では、阿部先生の思い出とつながる北原白秋の作品も歌います。「白き花鳥図」という一幅の

絵を思わせる曲です。Nコン5連覇のかかった昭和48年、先生が自由曲に選んだのが白秋でした。男と女の情感が匂い立つ「柳河風俗詩」。詩の意味について特別授業をしてくださった国語の草壁先生が、顔を赤らめ「困った、困った」を連発されていたことも懐かしく思い出されます。

阿部先生が亡くなられて4年、今も教えを受けた響きの中で歌い続けている私たちですが、新しい愉しみも見つけないかと思っています。演奏会ではバイオリンも伴奏に登場、ユーミン、ザ・ピーナッツ、美空ひばりも歌っちゃいます。

平成の音楽部卒業生の皆さん、こんな私たちと一緒に歌いたいと思われたら声をかけてください。嚶鳴の響きが次の、また次の世代へと広がっていくのを阿部先生も喜んでくださると思います。

最後にあらためて演奏会のお知らせを。

9月9日(土) 14時開演 @銀座・王子ホール

皆様、ご多忙中のことと思いますが、おさそい合わせの上、おいでいただければ幸いです。



□■□ 総会準備学年より

川崎 ヘッジス 陽子 (平成2年卒)

山形西高卒業後17年たった平成19年、嚶鳴同窓会東京支部からウェルカムパーティーのご案内を頂き、いずれ東京支部総会の準備学年役が回ってくると伺ってから10年。ついにその大役をお引き受けすることになりました。

昨年の総会で5名の同期生に再会、準備活動への参加を申し出てくれた時はとても心強く感じました。準備学年は40代半ばと子育ても仕事もまだまだ真っ盛りなため、先輩方のお知恵とお力をお借りし、改善を加えながら準備を進めているところです。

当日は昭和62年から平成8年まで10年間、西高で古文、漢文、現代文をご担当されていた本木征子先生にお越しいただきます。小柄なお姿からは想像できな

いパワフルな先生でしたが、質問に行くと暖かく迎えてくださる笑顔の素敵な先生でした。お会いできるのを、今から心待ちにしています。

またエンターテイメントは、平成2年卒の坪内眞里さんと重樹さんご夫妻のユニット「ステラ・マリーノ」による歌と宮沢賢治に纏わる物語宇宙の世界、そして東京嚶鳴女声合唱団の美しい歌声をお楽しみいただきます。

旧友たちに再会し、総会準備という目的に向かって一緒に取り組むという西高生時代のような貴重な機会を頂けた事に感謝しております。東京支部の活動が末永く継続すると共にご出席いただける先輩・後輩の皆様に、楽しいひと時を過ごして頂ける総会を目指して準備に励んで参ります。

平成28年度 活動報告

1月	20日	新旧役員会・監査・引継ぎ
2月	17日	第1回評議員会/役員・総会準備学年会
	29日	東京支部プレゼンテーション(本部同窓会入会式にて)
4月	11日	総会準備学年打ち合わせ・案内状準備
	13日	第2回評議員会/役員・準備学年会
5月	23日	第3回評議員会/役員・準備学年会
6月	4日	総会準備最終打ち合わせ(於:ホテルオークラ東京)
6月	12日	嚶鳴同窓会東京支部総会
	22日	役員会
	29日	第4回評議員会/役員・準備学年反省会
9月	10日	第11回ウェルカムパーティー(於:コルポデラストラレーガ)
10月	22日	総会準備学年引継ぎ会(平成元年卒から平成2年卒へ)
11月	16日	新旧役員会
	20日	嚶鳴同窓会本部総会出席

平成29年度 東京支部役員

支 部 長	笠井ひで子(昭44年卒)	監 査	栗林伊与子(昭31年卒)
副支部長	鹿野 由貴(昭48年卒)	"	田中 恭子(昭50年卒)
"	宮川 香子(昭58年卒)	顧 問	遠藤 倭久(昭30年卒)
"	宮川 香子(昭58年卒)	"	田中 克子(昭32年卒)
庶 務	渡部 郁子(昭49年卒)		
"	沼田 佳子(昭50年卒)	総会準備学年(平成2年卒)	
会 計	城田 素子(昭61年卒)	代 表	川崎ヘッジス陽子
"	鈴木みゆき(昭62年卒)		増田 紀子
広 報	田中 由紀(昭60年卒)		北村佐保里
			真志喜直美

◇ 庶務・会計は、学年の順送りとなっており、当該学年より推薦されます。顧問・監査については、支部長が選任いたしました。

お知らせ

嚶鳴同窓会東京支部の情報はこちらでも発信しています。

ホームページ <http://www.oumeitokyo.net/>

メールアドレス dousoukai@oumeitokyo.net

Facebook, Twitter, Instagram は @oumeitokyo で検索

支部へのご登録・連絡先変更・お問い合わせは、ホームページの「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。(支部のSNSは登録しなくてもご覧いただけます。)

平成28年度 会計報告

支部長 笠井ひで子
会 計 曾我 淳子
城田 素子

<一般会計>

1.収入の部

前年度より繰越	2,170,462円
年会費	1,053,000円
総会会費	2,875,000円
特別会計より新卒生総会参加費補助	50,000円
本部より助成金	150,000円
ご祝儀	90,000円
雑収入	172円

計 6,388,634円

2.支出の部

会議費	151,118円
印刷費	81,211円
事務用品費	7,865円
通信費	239,308円
渉外費	69,860円
役員・準備学年活動費	140,000円
事業費	3,289,830円
総会	3,239,832円
ウェルカムパーティー	30,480円
東京支部プレゼンテーション	2,078円
ホームページ	17,440円

計 3,979,192円

3.差引残高

2,409,442円

*1月~6月の運営費として、平成29年度へ繰り越し

<特別会計(一筆箋・はがき)>

1.収入の部

前年度より繰越	412,037円
一筆箋売上げ	53,500円
新はがき売上げ	12,500円
旧はがき売上げ	2,000円
口座利子	40円

計 480,077円

2.支出の部

新卒生総会参加費補助として一般会計へ50,000円

計 50,000円

3.差引残高

430,077円

<会計監査報告>

帳簿・領収書等を照合の結果、適正に行われていることを認めます。

監査 岡田スミ子 田中恭子